



クラブ主題

## 原点を共有し、未来を紡ぐ

会長 左近 宏 崇

会長/左近宏崇  
副会長/倉見直樹・黒木宏知  
書記/石倉 尚・志田育夫  
会計/香山章治・渡邊えみ

- 国際主題: I P A・シャナヴァスカーン (インド) "Together for a Better World" 「より良い世界のために、共に」
- アジア太平洋主題: A P ジョウン・ウオン (香港) "Make a Great Impact" 「大きなインパクトを起こそう」
- 西日本区主題: R D 鶴 丹 谷 剛 (神戸クラブ) 「つなげよう地域と世界、YMCAと共に  
"Connecting Local to the World with YMCA"
- 京都部主題: D G 山 下 大 輔 (京都トップスクラブ) "あなたが主役!!! It's up to you! ワイズライフのお祭り騒ぎ"



## 課題を克服していこう!

広報・ブリテン事業委員長 苗村 昌碁

今期も連続して広報・ブリテン委員長を任命されました。まだまだクラブ内や委員会でご慣れな中、迷惑をかけっぱなしで申し訳なくクラブ活動に参加させて頂いています。私は自ら率先して人と関りにいけない性格なので、この委員長をさせて頂いていると自ずと人と関りが持つクラブ全体の様子やメンバーの人柄にも触れることができ、理解もでき自分の成長の糧となっております。

今期、広報・ブリテン事業委員長としてやるべきことが2点あります。それは、次期広報・ブリテン事業委員長への引継ぎ要因として、ブリテン誌の編集の簡素化です。今まで私の仕事柄編集作業は日々の業務という事で慣れていますが、次期の委員長の方は編集作業に不慣れな方な気がします。だれでも編集作業が簡単に構成できるブリテン誌作りを定着させることが私にとって今期の使命と思っております。

もう一つはSDGSの概念もありブリテン誌を紙媒体からWEBのみで発行していこうとする意識を根付かせる事です。急には紙媒体を廃止にすると閲覧するのに不便に感じられる方も多と思います。少しずつですがその不便さも無くしていく事ができるようにしていく事がもう一つの使命と思っております。

さて、今期広報・ブリテン事業委員会でメンバー全員にお願いした各個人のトピックス原稿は出来上がっているでしょうか?メンバー同士お互いの繋がりを持てるようになればクラブの活動も活発になりワイズメンズクラブの活動を広く世に知って頂けるきっかけにもなると思います。

まだまだ色々な課題はありますが、ゆっくりでいいので前進していければいいと思います。

### 今月の聖句

すると誘惑する者が来て、イエスに言った。「神の子なら、これらの石がパンになるように命じたらどうだ。」イエスはお答えになった。「『人はパンだけで生きるものではない。神の口から出る一つ一つの言葉で生きる』と書いてある。」

新約聖書 マタイによる福音書4章3節~4節

### 解説

中学生の時にたぶん国語のテキストに「『人はパンのみで生きるにあらず(文語訳)』というのはどういうことですか。」という問題が出たことがありました。多くの生徒がパンだけでなくごはんやおかずも食べなければならないというような答えをしたのを覚えています。

イエスは、人々に教えを述べ伝える公の活動を始める前に40日間荒野で断食したと聖書には書かれています。断食する中で空腹を覚えたときに誘惑する者(サタン)が来て、神の子なのだから目の前の石をパンに変えて空腹を満たしたらどうだとささやきます。イエスは、荒野で神の子として与えられた自らの使命と一人の人間として生きることの葛藤の中で40日間を過ごしたのではないかと想像します。

イエスは、答えます。人はパンを得るためだけに生きていくのではない、神の言葉によって命(生きる意味)を与えられ、生かされることにあるのだと。

同時にこの言葉は、荒野での40日を過ごす中でイエスが得た神の子としての力を自分のために使う生き方を否定し、人々に神からの言葉を伝え、新たな命を与える使命の確信から出た答えと言えるのかもかもしれません。

西日本区  
強調月間

## 11月 BF

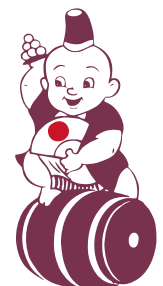
BFの目的、運用への理解を深め、実感を持ちながら献金しましょう。

山田 滋己 国際・交流事業主任 (神戸ポートクラブ)

年間強調  
目標JWF

この基金(西日本ワイズ基金)の存在意義をよく理解し、感謝を以て献金されること、その用途について吟味されることを期待いたします。

川本龍資 JWF管理委員長 (名古屋クラブ)



強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う

"TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT"

# 10月第一例会

2024年10月1日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

## 10月第一例会に参加して

副会長 黒木 宏 知

10月第一例会は書家の砂川雅美様をお招きしてご講演をいただきました。

岡崎EMC事業委員長ご紹介のゲスト2名とエイブルクラブから3名のゲストを加えて、総勢40名の賑やかな例会となりました。

講演の演題は「社長力を高める文字に～字己改革～」字は人なりといい、書いた文字を見れば、性格や考え方がはっきりとあらわれるとの事。

早速、参加者全員が「大」「口」「様」の文字を書きました。

突き出し部分の長さ、はねの強さ、はらいの長さ、へんとつくりの間隔の広さ等、文字の癖で自分の内面や性格がわかる事ができました。皆様、ご自分の性格はいかがだったでしょうか？

自分自身の筆跡を変えれば性格も変わるそうなので、明日からは意識して文字を書き経営者としての資質を高めて努力していきたいと思いました。

約1時間の講演はもっと聴きたいと思うほど楽しくて有意義でした。

またこの日、次期京都部のCS主査に渡邊さんが就任されることが発表されました。

クラブ全員で盛り上げていきましょう！



# 10月第二例会

2024年10月15日(火) 19:00~21:00 ウェスティン都ホテル京都

## 10月第二例会に参加して

地域奉仕・環境事業委員 山田 隆 之

2024年10月15日(火)ウエスティン都ホテル京都に於いて10月第二例会が開催されました。

本日の講師は、田中由紀メネットのご紹介で京都コンピューターシステム事業協同組合(KCA)理事長の桂田佳代子様です。

初めにKCAの紹介があり、「地場のITは地場のIT企業が担う。守る。」をミッションとされ、幅広いIT分野の対応を各専門分野の会員企業が担当するなど、組織力を活かしたKCAの活動の紹介がありました。

続いて本題であるデジタル化のポイント、デジタル化のツール事例、生成AIについて順に詳しく説明がありました。

近年、人手不足が社会問題になっていますが、ITを上手く利用し、本業に時間を投じ、効率よく仕事を進めることがIT利用の本来の目的であります。往々にしてITを使うことが目的になり、最も重要な本業を中心に行うベテラン社員がITを使いこなすことに苦勞し、社業がおろそかになっていることが、私の会社でもよくあります。

講義の纏めで話された、アナログとの共存も含めてITを利用し、システム・社員のスキルアップを段階的に向上させる「スモールスタート」の考え方など、大変参考になる内容でした。

ITを含めて目まぐるしく変化する社会に柔軟に対応することが私たち経営者の使命であり、その知識を得ることができる例会でした。



## 九州部部会に参加して

ドライバー事業委員 幡 南 進

2024年10月5日(土)開催の九州部会に参加してきました。先ずは前日のチャリティゴルフです。石倉さん香山さん幡南で参加してきました。当初は台風18号の影響を懸念していましたが絶好のゴルフ日和です。香山さんのニアピン・バーディーで大いに盛り上がりました。夜は有志での会食、ジャンジャンゴです。鎌田さんと八木さんも合流して、満喫でした。さて、部会当日約170人も人が集い、左近会長金原さん野口さんも合流してキャピタルからは計8名の参加となりました。式典から始まり懇親会です。ホストは熊本むさしクラブです。主催の方のお取り計ら

いで、キャピタルクラブはAテーブル、熊本むさしクラブ様と一緒にさせて頂きました。鎌田交流事業委員長を筆頭にDBCへ良い前向きな話が出来たのでは無いでしょうか。熊本の夜の街にくりだしましたが行く店・行く店、京都部のメンバーと出会い、京都部の皆様の意気込みも感じられるひと時でした。

特に印象に残ったのは、懇親会での和太鼓です。小中学生の盛大な演奏もですが、鼓膜が破れそうな大きな音の大太鼓は、記憶に残る1日となりました。主催の皆様ありがとうございました。参加の皆様お疲れさまでした。



# チャリティーチウォーク

スペシャルオリンピックス日本・京都 小石原 郁夫

9月29日(日)今年も知的障害者による国際スポーツ、スペシャルオリンピックスをアピールする、チャリティーチウォークが行われました。今回の原稿は参加された正子・ダルマパーランさんから紹介して頂いた小石原様に寄稿をして頂きました。

スペシャルオリンピックスは現在ユニファイドスポーツに取り組んでいます。ユニファイドスポーツとは、知的障がいのある人とない人が、チームメイトとなり、一緒にスポーツをする、スペシャルオリンピックス独自の取り組みです。

知的障がいのある選手をアスリート、障がいのない選手をパートナーと呼んでいます。一緒にスポーツを楽しむことで、お互いの個性を理解し、尊重し合う心地よい関係を築き上げアスリートに社会参加を促す取り組みで、多くの企業にもご賛同と支援を頂いております。スペシャルオリンピックスに興味を持たれた方は是非スペシャルオリンピックスの部屋のドアをノックしてください。関わる道は三つあります。アスリートとして参加する。パートナーとして参加する。コーチやボランティアとして参加する。多くの方がスペシャルオリンピックスの活動に興味を持っていただければ大変嬉しく思います。どうぞよろしくお願ひします。

参加者 (敬称略)

藤尾(京都YMCA)、北川(京都ウイング)、田中雅、山田隆、西川、鎌田、齊藤、齊藤コメット、正子・ダルマパーラン特別メネツ

## ジャガイモファンダ積み下ろし

ファンダ事業委員長 川島 章弘

10月14日(月祝)ファンダ事業最大のイベントである、ジャガイモファンダの積み下ろしが行われました。

連休中の早朝にもかかわらず、28名のメンバーに参加して頂きました。例年、パルスプラザで行っていたのですが、運送会社の都合上、今年は久御山の丸進運輸さんで実施。駐車場があまり広くないという事情もあり、メンバーには、順番が来るまで周辺で待機してもらうという段取りとなりました。

朝イチから、めいぶるクラブさん分のジャガイモがすべて3種詰め合わせと間違えて納品されるという大トラブルがあり、一時はどうなる事かと心配しておりましたが、メンバーの迅速な対応のおかげで最小限の被害で食い止められ、無事に全て配ることが出来ました。

皆さま、ご協力ありがとうございました！



# 京都部第29期 (2024-2025年度)

## EMCシンポジウム

ドライバー事業委員長 野口 晋司

2024年10月11日(金)19時より、キャンパスプラザ京都にて、「京都部第29期(2024-2025年度)EMCシンポジウム」が開催されました。当日の参加は70名(うちZOOM参加者5名)と盛況でした。

松島正雄京都部EMC事業主査による開会宣言及び司会進行の下、山下大輔京都部部長、鶴丹谷剛西日本区理事、清水真一西日本区EMC事業主任の各ご挨拶の後、近年メンバー数を大幅に増やされた京都エイブルクラブの山根弘丈・荻野貴史両ワイズより「会員獲得の手法・成功例」についてお話を頂きました。

両ワイズより「自分自身が楽しむこと、懇親をメインに考えること、とにかく周囲に声を掛けまくること」を念頭に置いて、クラブを維持し盛り上げていくんだという熱い思いをもって会員獲得活動に励んでいるとの、ユーモアあふれるお話があり、目から鱗が落ちる思いがしました。

参加者 (敬称略)

石倉、伊藤、金原、香山、左近、志田、幡南、山田敬子、野口



## 鞍馬・貴船トレッキング

EMC事業委員 大門 和彦

岡崎EMC事業委員長の初企画。「鞍馬・貴船トレッキング」が9月29日(日)曇り空の中行われました。9時30分に貴船口駅集合→貴船神社→鞍馬寺(殿)→由岐神社→仁王門→鞍馬駅のコースです。私は初めての経験だったこともあり凄く楽しみにしていました。

曇り空とは言え湿度が非常に高く、道中ドンドンしんどくなっていく。楽しさもどこへやら。山林の上り坂を登りながら「何でこんな企画に参加したんやろ?」「EMC委員やからしょうがないけど・・・」と一人ブツブツ言いながら登っていた。皆との会話もだんだん減り、何だか腹も立ってきた。汗も徐々に吹き出し、Tシャツがびしょびしょ、パンツまで!

何とか頂上まで到達した時には、すっかり機嫌も直り、清々しい気持ちになっていた。昼食の雍州路では、乾杯の合図も待たずにビールを一気に流し込む。「うまい! たまらん!」神社や寺に立ち寄る事も無く、ただひたすら雍州路を目指すための企画だったのか? 終わってみたら、何かよくわからん「鞍馬・貴船「トレーニング」」でした。



# メネット懇親会

メネット 宮崎 早希

9月26日(木)12時頃より、四条東洞院にある【サンタ・マリア・ノヴェッラ・ティサネリーア京都 レストランテ】というイタリア料理店にて、今年度のメネット懇親会が開催されました。

お店は大丸が目の前にある、とてもお洒落な京野菜を使ったイタリアンで、子供の残り物を食べる生活なのでうきうきしておりました。

始めに田中メネット会長よりご挨拶があり、乾杯をして懇親会がスタート、しばらくして左近会長、宮崎次期会長からも一言いただきました。イタリア料理のコースを楽しみ、半ば辺りで今回の催しである【思い出に残る写真についてお話しする】が始まりました。皆様思い出の素敵なお写真をお持ちいただき、一人一人順番にその事についてお話していただきました。お話を始める前に、皆さんがそれぞれの写真を見られるように各テーブルで回し、昔の皆さんが写っている写真やご家族の微笑ましい写真見せていただきながら、これはどなたの写真なのだろうと想像する時間もとても楽しかったです。私も家族で鍾乳洞に行った時の事を話しましたが、とても緊張していたせいか、あれ？鍾乳洞の名前何だったかな、状態でした。ですが皆さん温かい目で見てくださって感謝しかありません。

ご準備いただきました田中メネット会長ならびに委員の皆様、またメネット会の皆様、大変お世話になりました。参加者（敬称略）



左近会長、田中メネット会長、宮崎次期会長、石倉メネット、大山メネット、亀井メネット、仁科メネット、八木メネット、岡本特別メネット、正子・ダルマパーラン特別メネット、山口特別メネット、宮崎次期メネット会長、宮崎貴歳コメット、宮崎悠理子コメット

## 今月のYMCAニュースはお休みにさせていただきます。

### HAPPY BIRTHDAY

メ ン 金原弘明 11月 3日 大山孜郎 11月 8日  
伊藤一子 11月 9日 松田裕之 11月19日  
コメット 宮崎悠理子 11月 8日

### HAPPY ANNIVERSARY

香山章治・慶子 ご夫妻 11月12日 宮崎順巳・早希 ご夫妻 11月18日  
仁科保雄・節子 ご夫妻 11月25日

## 10月報告



例会出席



BFポイント



ニコニコ



ファンド



献 血



140周年 募 金

ポジティブネット募金

在籍者数	37名	切手	0g	第一例会	19,000円	お花ファンド	1,500円	献血	0名	第一例会	3,593円	第一例会	2,938円
第一例会	33名	切手累計	0g	第二例会	4,000円	じゃがいも	400,219円	累計	0名	第二例会	2,784円	第二例会	2,656円
在籍者数	37名	現金累計	0円	前期Y#打上	1,610円	ファンド				今期累計	17,467円	今期累計	16,038円
第二例会	34名	E F	0円	10月CSおつり	410円	10月三役	350円			累 計	412,511円	第一例会	2,719円
メイクアップ	4名	J W F	5,000円	累 計	95,720円	累 計	535,396円					第二例会	2,551円
出席率	100%	EF・JWF累計	5,000円									今期累計	14,466円

出席第一・時間厳守・親睦・奉仕・使用済切手収集

## 第4回 役員会議事録

2024年10月22日(火) 19:00~20:30  
ウェスティン都ホテル京都 平安の間

### 〈西日本区・京都部報告〉

EMCシンポジウム 10月11日(金)キャンパスプラザ  
参加9名:石倉・伊藤・金原・香山・左近・志田・野口・幡南・山田敬  
国際交流事業ファンド事業懇談会 10月25日(金)ホテルモントレ京都  
ワイズデー 11月10日(日)11:00~15:00 ロームスクエア

### 〈YMCA報告〉

11月17日(日) オータムフェスタ

### 〈三役報告〉

40周年記念誌 10月末締切 年内発行  
クリスマスPT 10月28日(月)19時 YMCAにて第1回打合せ  
献血報告 CS事業委員会が取りまとめる

### 〈各事業委員会報告〉

- ・YMCAサービス・ユース事業委員会  
国際協力街頭募金10/27/お風呂11/17/わんぱくチャレンジ12/8  
募金報告
- ・地域奉仕・環境事業委員会  
11/10ワイズデーは広報・受付担当11:00集合 のぼりの竿購入  
ふれあい広場12/8カップヌードルミュージアム/TOF例会検討  
SO鴨川チャリティオーク実施報告書提出
- ・ドライバー事業委員会  
11・12月スピーカーの検討/HB・HA当月欠席者対応を検討/  
CAT+F例会打合せを年内に実施/ニコニコ受入れ状況
- ・交流事業委員会  
11/12東京クラブ訪問/メンバーリストの作成/九州部部会交流事業実  
施報告書提出
- ・ファンド事業委員会  
10/14じゃがいもファンド集計/11/2BBQファンド (EMC合同)  
JWF献血報告
- ・広報・プリテン事業委員会  
11月号・12月号骨子原稿依頼・入稿状況報告/京都部ホムパージ  
バナー掲載料入金/サーバー管理料値上げ (3,000円)
- ・EMC事業委員会  
9/29トキنگ事業実施報告書提出/11/15新入会員歓迎会 まん  
ざら本店/12/4EMCゴルフコンパ/12/26EMC忘年会/出欠の確認、  
出席率報告  
〈審議事項〉  
・なし  
澤下氏お花贈呈、のぼりの竿の購入及びサーバー管理費の値上げの件  
は全員了承。

### 編集後記

11月に入りました。年末に向けクラブでの事業が増えて忙しくな  
ります。助け合う事を念頭に楽しみながら事業に参加しましょ  
うね。アスリート選手達も個の力だけでは何も生まれなかつたで  
しょう。周りでサポートをしている方々がいるからこそ偉業達成を  
成し遂げれるのです。

広報・プリテン事業委員長 苗村 昌基